



広がれお友国際交流を
体験しませんか

アイダホフォールズ市一般訪問団の ホストファミリーを募集します!

村の国際親善姉妹都市・米国アイダホフォールズ市から来訪(10月29日(木)～11月6日(金))する一般訪問団(夫婦4組・個人4人)のホストファミリーを募集します。

期間▼10月30日(金)午後8時30分～11月1日(日)午後8時30分(2泊3日)

対象等▼村内(近隣市町も可)の家庭(8世帯)※応募者多数の場合は選考となります。

その他▼▽行事内容により、ホストファミリーの参加も可能です。▽9月下旬と10月上旬に事前説明会を予定しています。

申し込み▼まちづくり推進課(役場行政棟3階)または姉妹都市交流会館備え付けの申込書に必要な事項を記入の上、8月14日(金)までに申し込みください。

問い合わせ▼まちづくり推進課(☎282-1711 内線1343 午前8時30分～午後5時15分)、東海村国際センター(姉妹都市交流会館内 ☎282-0535 午後5時～9時)※詳細は、村公式ホームページまたは東海村国際センターホームページ(<http://www.tokai-international.org/>)をご覧ください。

あなたの大切な愛犬が、誰かの迷惑とならないために!

愛犬のふんの後始末を忘れずに!

道端や公園だけでなく畑や民家の玄関先など、犬のふんで被害を受けている方々からの苦情が、役場にはたくさん寄せられます。飼い主の最低限のマナーとして、飼い犬のふんは、必ず飼い主が責任を持って後始末をしましょう。

【問い合わせ】環境政策課環境保全担当(☎282-1711 内線1451・1455)

ぼくもお願いするワン!



■多くの苦情が寄せられています!



「自分の敷地や畑(作物の上など)にふんをされた」「道路や公園に放置されたふんを、気づかずに踏んでしまった」——など、困っている人がたくさんいます。ほんの一部の心無い飼い主によるものだと思いますが、そのために多くの愛犬家も迷惑しています。

■犬のふんには病原菌等が含まれています!



犬のふん・尿は、人の健康に害を与える寄生虫の卵や、さまざまな病原菌を含んでいる場合があります、とても不衛生です。また、悪臭は近所迷惑にもなってしまいます。

公園では子どもたちが遊んでいますし、畑では農家の方が作物を育てています。誤ってふんに触ってしまい、病原菌のついた手をそのまま口に運んでしまうと、病気になることもあります。犬を飼う際は、犬のふんの危険性について十分に認識しましょう。

■ふんは必ず持ち帰って始末しましょう!



まずは、飼い犬が外出先でふんや尿をしないように、きちんとしつけをすることが大切です。そして、犬の散歩に行くときはシャベルやビニール袋を持ち歩くようにしましょう。

最近では、自分の愛犬がふんをしても知らないふりをしたり、ふんを他人の敷地や畑に埋めていったりするという報告も寄せられます。また、カモフラージュのためにビニールなどを持ち歩いているだけの人もいるようです。地域の方に不快感を与えず、住民間のトラブルを未然に防ぐためにも、飼い主としてのマナーをきちんと守りましょう。